

---

## ナビタイム、16年度新規開通道路260本に対応

Edited By LogisticsToday On 2017/04/19

---

ナビタイムジャパンは19日、「トラックカーナビ」などのナビゲーションアプリの新規開通道路の地図データへの反映について、年6回の定期更新に加え、独自の調査や技術によって即日反映し、新しい道路を反映したルート検索やナビゲーションを提供できるよう、技術開発に努めた結果、2016年度は260本の新規開通道路に対応したと発表した。

一般国道・主要地方道・都道府県道・市町村道の新規開通に対しては、16年12月13日から提供開始した「地図自動更新機能」により、最短で道路開通の翌日から地図データへの反映が可能となり、16年度は216本の新しい道路を開通後1週間以内に地図データに反映した。

また、高速道路の新規開通に対しては12年から独自調査での道路地図データの作成により開通日即日対応を開始しており、16年度新規開通の45本の高速道路に100%即日対応した。

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/286023>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.